令　和　８　年　度

12月補正予算（案）の概要

～　主　要　事　項　説　明　書　～

政策企画部財政課

令和８年度１２月補正予算（案）主要事項説明書

政 策 企 画 部

事　業　名	地域音楽プロジェクト 《　企画推進経費増　》		
予算計上額	２００，０００千円		
事業内容 目　的 対　象 方法等	１　趣　　旨 企業版ふるさと納税及び個人版ふるさと納税を活用して音楽イベントを開催する。 市内の子どもたちを招待し、プロの音楽に触れる特別な機会を創出することで、豊かな感性と創造性を育むとともに、将来への夢や希望を醸成する。 あわせて、子どもたちが本市の魅力を再発見し、愛着と誇りを深める機会とする。 また、コンサートチケットの販売により、個人版ふるさと納税の獲得やふるさと住民登録を促進し、交流人口の創出や地域のにぎわい形成を図る。 ２　事業概要 ・国内外で活躍するＪポップアーティスト等による音楽イベント 〇実施年度　令和９年度 〇開 催 地　サンガスタジアム by ＫＹＯＣＥＲＡ ※総事業費　２５０，０００千円 【内訳】　企画・運営業務委託　　６６，０００千円 イベント運営業務委託　１８４，０００千円 （債務負担行為を設定） ＜財源＞　企業版ふるさと納税　２００，０００千円 個人版ふるさと納税　　５０，０００千円		
担当課・係	企画調整課・企画経営係	庁内電話番号	２１１２

令和８年度１２月補正予算（案）主要事項説明書

市 長 公 室

事　業　名	「令和８年度ふるさと納税目標４０億円」 京都・亀岡ふるさと力向上寄附金推進事業 《　ふるさと力向上経費増　》		
予算計上額	７１２，４１９千円		
事業内容 目　的 対　象 方法等	１　趣　　旨 ふるさと納税制度を活用して本市の魅力をＰＲし、寄附金の増額を図り、本市財源を確保するとともに、返礼品として地元産品等を活用し、本市の産業振興・地域経済の活性化につなげる。 ２　事業概要 ふるさと納税ポータルサイトを活用し、寄附申込の利便性向上、返礼品の充実及び提供事業者との連携強化に取り組むことにより、寄附の増加を図り、寄附目標総額を４０億円と見込む。 なお、現在の寄附目標総額３５億円の見込みから５億円増額し、寄附額を基金に積み立てる経費及び関係諸経費を計上。 ○ふるさと納税ポータルサイト　１２サイト （楽天・さとふる・ふるさとチョイス・ふるなび・ ＡＮＡ・三越伊勢丹・ａｕＰＡＹ・一休.com・ ＪＡＬ・G-ｃａｌｌ・Ａｍａｚｏｎ・ふるさと生活） ○返礼品提供事業者数（見込）　約２６０社 ○返礼品取扱品目数（見込）　　約２，３００品目		
担当課・係	ふるさと納税課・ふるさと納税係	庁内電話番号	２９７２

令和８年度１２月補正予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事　業　名	かめおかっ子“イングリッシュスキル醸成”プロジェクト ～英語でひろがる未来の可能性～ 《　外国語指導助手設置経費増　》		
予算計上額	１，６７９千円		
事 業 内 容 目　的 対　象 方法等	１　趣　　旨 社会の急速なグローバル化の中で、英語力を高めることは、児童生徒の将来への可能性や選択肢の広がりに欠かせないものとなる。 そこで学校教育活動全般において、外国語を用いたコミュニケーションを行う機会を増やすことが大切であると考え、ＡＬＴ（外国語指導助手）を充実することにより、英語と触れ合える環境を整え、英語の有用性を実感する機会を提供する。 ２　事業概要 ○小学校への配置拡充（１名増員）：１，６７９千円 現在４名体制で各小学校を中心に派遣しているＡＬＴについて、各中学校ブロックに対応した小学校への配置を行うため、姉妹都市協定に基づき新規で１名任用する。 ○中学校への配置拡充（５名増員）：９，６８０千円 （債務負担行為を設定） 現在１１名体制で各中学校及び義務教育学校に常駐配置しているＡＬＴについて、各中学校に２名の常駐配置を図るため、新規で５名任用する。 増員配置する人材確保のため、渡航・出入国準備を含む任用準備、日常生活や研修、学校との連絡調整等のサポートに伴う業務を委託する。 ＡＬＴに対する安定したサポート体制を構築し、安心して職務に専念できるよう、令和９年度から１０年度までの２年間を業務期間とする債務負担行為を設定する。		
担当課・係	学校教育課・学事係	庁内電話番号	３７３５

令和８年度１２月補正予算（案）主要事項説明書

生 涯 学 習 部

事　業　名	京都・亀岡バルーンフェスティバル２０２７ 《　生涯スポーツ振興経費増　》		
予算計上額	５，０００千円		
事 業 内 容 目　的 対　象 方法等	１　趣　　旨 京都・亀岡バルーンフェスティバルは、本市の豊かな自然資源を活かしたスカイスポーツ・アウトドアアクティビティに焦点をあて、まちの魅力を発信するスポーツ振興・観光誘客コンテンツとして、これまで４回開催してきた。来年度においても引き続き開催し、スカイスポーツの振興と地域活性化を図るとともに、熱気球のあるまちとして市民のシビックプライドの醸成を図る。 ２　事業概要 京都・亀岡バルーンフェスティバル２０２７の開催 １）日時・場所（予定） 令和９年４月３日（土）・４日（日）の２日間 保津川水辺公園 ２）内容（予定） ・熱気球競技飛行　　・熱気球教室 ・熱気球係留・体験搭乗　・バーナー体験 ・マーカーチャレンジ　　・バルーンイリュージョン ・にぎわいブーススペース ３）総事業費　１０，０００千円 バルーンフェスティバル事業補助金　５，０００千円 バルーンフェスティバル事業補助金　５，０００千円 （債務負担行為を設定）		
担当課・係	生涯スポーツ課・生涯スポーツ係	庁内電話番号	２２７２